

敦賀まちづくりアクションプログラム 概要版

趣 旨

策定の趣旨

- ・令和6年3月16日に北陸新幹線の金沢－敦賀間が延伸し、敦賀市は交通の要衝としての機能が高まるとともに、三大都市圏からの終着駅として交流人口の拡大が期待されるなど、「100年に一度のチャンス」を迎えている。
- ・このチャンスを最大限に活かし、さらなる発展をするためには、新幹線開業をスタートとしてとらえ、より一層の官民連携による事業推進を図るとともに、民間がプレーヤーとしてまちづくりに主体的に参画していく必要がある。
- ・このため、経済界と行政が一体となって、新幹線効果を最大化、持続化させるための「敦賀まちづくりアクションプログラム」を策定する。

目 的

- ・敦賀の港や鉄道、歴史・文化、食など、ポテンシャルが高いコンテンツを充実、連携させ、国内外から人を惹きつける場所をつくる。
- ・まちなかに持続的な賑わいを生み出すとともに、その効果を市内全域あるいは嶺南地域全体に波及させる。

目標年次

2030年（令和12年）

推進体制

- ・敦賀まちづくり協議会の下部組織として設置した「幹事会」において、各分科会におけるプロジェクトの進捗を確認し、状況に応じた助言等を行うとともに、必要がある場合にはプロジェクト内容の見直し、追加等を実施する。

- ・プロジェクトの実行については、「まちづくり」と「観光」を連結させ一元的に推し進めるといった観点から、港都つるが株式会社と（一社）敦賀観光協会を一本化した「株式会社港都つるが観光協会」を中心に、敦賀商工会議所・敦賀市・福井県・関係団体・住民が連携しながらプロジェクトを実行する。

方向性

将 来 像

世界と未来に開かれた 選ばれるまち敦賀 ～つるがファンの獲得へ～

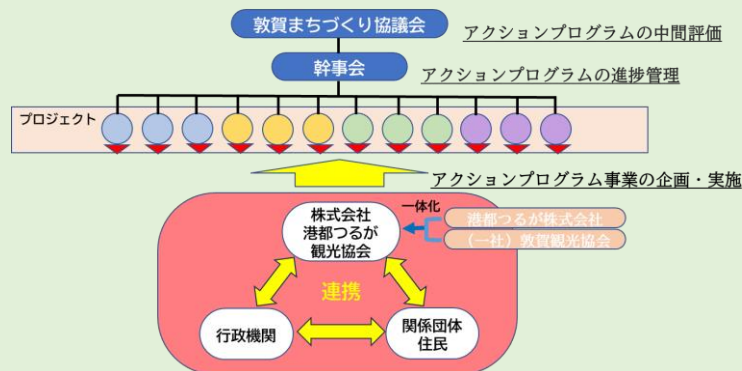
交通の要衝であり国内外の都市をつなぐゲートウェイとして、人が集い、行き交う人々の交流による新たな価値の創造や賑わいの創生により、まちの魅力を向上させ、市民、県民をはじめ観光客にとって「訪れたい・住みたい・暮らしたいまち敦賀」を実現することで、「世界に選ばれるまち敦賀」を目指す。

基本方針

“オールつるが”で港まち敦賀の魅力を高め、多様な交流による賑わい創生と地域経済活性化

施策の方向性

- I. 歴史と文化を伝えるまちをつくる 《歴史・文化振興》
- II. 多様な賑わいが生まれるまちをつくる 《商業振興》
- III. 駅とまちの往来で人があふれるまちをつくる 《駅周辺・交通対策》
- IV. 国内外から訪れたい・暮らしたいまちをつくる 《交流拡大》



I. 歴史と文化を伝えるまちをつくる

《歴史・文化振興》

敦賀の歴史と文化の中心である氣比神宮の価値をさらに高め、文教エリアとして緑豊かな空間や、氣比神宮の参道にふさわしいまち並みの門前町を形成する。

- 氣比の杜整備構想の策定・推進
 - ・文化機能を核とする複合施設の整備
 - ・旧敦賀北小学校グラウンドの利活用
 等
- 神楽通りの参道化
 - ・神楽門前町魅力アッププランの実行
 - ・神楽通りの再整備（歩道拡幅）
 等

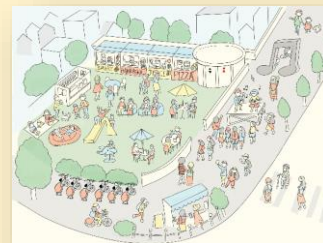


II. 多様な賑わいが生まれるまちをつくる

《商業振興》

新たなまちのプレーヤーを呼び込み、中心市街地の各商店街の特色を活かした新たな賑わいが創生するまちを形成する。

- 新たなプレーヤーの誘致
 - ・敦賀まちづくり魅力UP応援補助金を活用した店舗誘致
 - ・ラーメン街道の復活に向けたプレーヤー育成及び環境整備
 等
- 商工会議所機能の拡充
 - ・敦賀商工会館の移転、跡地の利活用
- 各商店街の特色を活かした商店街の活性化
 - ・中心市街地内の大規模駐車場などの活用
 等



III. 駅とまちの往来で人があふれるまちをつくる 《駅周辺・交通対策》

敦賀駅を起点として市街地内の各エリアを周遊する仕掛けをつくり、多くの人々が敦賀駅を中心として周辺地域を行き交うまちを形成する。

- 駅から観光地、まちなかへの誘導
 - ・otta、ホテル、商店街連携イベントの開催
 - ・駅利用者などが利用できる商店街ラウンジの整備
 等
- 駅周辺の交通環境の向上
 - ・鉄道・運輸機構事務所跡地の駐車場利用
 - ・バス路線・ダイヤの見直し
 - ・新幹線敦賀駅構内における観光案内所の設置
 等



IV. 国内外から訪れたいくなるまちをつくる

《交流拡大》

東洋の波止場と言われた敦賀港の金ヶ崎地区において、嶺南地域を代表する観光拠点を整備するとともに、インバウンド需要を取り込み、国内外から多くの人々が訪れるまちを形成する。

- 金ヶ崎エリアの整備
 - ・民間活力の導入による賑わい施設の整備
 - ・鉄道遺産を活用した公園・駐車場の整備
 - ・旧敦賀港線の廃線敷の活用
 等
- インバウンド受け入れ環境の整備
 - ・滋賀県、京都府、石川県など周辺地域を想定した観光ルートの開発
 - ・市外学生からの提案の具体化
 等

